

彩の国会議・災害支援団体エントリー大作戦 参加レポート

12月8日 14:00～17:00 埼玉県危機管理防災センターにおいて「彩の国会議」が行われ埼玉 RB として、大森、篠原の二名で参加いたしました

正式名称は「埼玉県災害ボランティア団体ネットワーク」です。第一回目の「彩の国会議」は31団体が参加いたしました。目的は、首都圏災害をはじめとした災害危機に際し、埼玉県内の災害支援団体ボランティアの活動を調整するとともに、防災、減災のための技能向上、団体総合の協力体制の確立、研修等の活動に努めることを目的とします。おもな活動は災害時における支援のための情報共有と活動調整。参加団体間の災害支援に関する学びあいと情報共有による“顔の見える関係づくり”。その他目的達成するために必要と認められる活動。とした規約が承認されました。

会議では、西日本豪雨災害における4団体の活動報告が行われました。次に5グループに分かれ分散会が行われ「災害ボランティア団体資源シート」(団体の活動内容をまとめられる表)に記入しながら自己紹介、活動内容についてのディスカッションが行われました。その後、資源シートを各団体代表が発表とアピールを行い規約承認して閉会となりました。

今回は一回目の会議ですので自己紹介が中心で具体的な活動内容は話し合いにはありませんでしたが、いろんな活動団体が連携できることのメリットはかなり高いものにはなりそうですが、ただし、とりまとめは難しいと思われまので、まずは個人的な横のつながりが広がれば災害支援に大きく役立つことになると思います。

大森